

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した事業について

1.目的

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策、ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現、「ウイズコロナ」下での社会経済活動の再開と次なる危機への備え、未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動並びに「コロナ禍における原油価格・物価高騰」等についての対応として、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに効果的・効率的に必要な事業を実施できるよう、国が交付金を交付することにより、新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生を図ることを目的としています。

2.対象事業

新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援等を通じた地方創生に資する事業(経済対策に対応した事業)等の実施に要する費用の全部又は一部を負担する事業となっています

3.交付限度額

(1)令和2年度実施分(一部繰越あり)

第一次交付限度額 40,961千円

第二次交付限度額 147,574千円

第三次交付限度額 75,449千円(※うち本省繰越67,140千円 令和3年度事業費)

4.事業費及び充当額

(1)令和2年度事業費総額261,348千円(※うち充当額196,844千円)

交付金を活用した事業(令和2年度実施事業)

No	事業名	事業目的及び概要	総事業費 (A)	交付金充当額	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証 方法	効果検証	担当課
1	新島村新型コロナウイルス感染症対策特別協力金支給事業	緊急事態宣言発出に伴い、村では来島自粛要請を行った。この要請に協力いただき、且つ島内感染防止を目的とした自主休業又は短縮営業等に協力いただいた島内事業者に対し協力金(1事業者300,000円)を支給する。	54,948,882	9,948,000	R2.5.19	R2.6.29	団体に対してヒアリング	非常に効果があった 緊急事態宣言発出に伴う、来島自粛要請によって事業主縮を余儀なくされた事業者へ、協力金を支給することで事業継続など支援をつなげた。	産業観光課 観光係
2	新型コロナ対策ICT活用販路拡大事業	利用者数の多いサイトに商品集約することで販路拡大及び売上げの向上につながると考えられる。 現在、新島水産加工組合が運営する楽天サイト「新島特産品センター」に特産品を集約し、組合が負担しているサイト利用料及び利用事業者の取扱い手数料に対し補助する。	1,874,756	1,800,000	R2.5.27	R3.3.31	加工に令和元年、令和2年の通販売上比較	非常に効果があった R1年度売上2,525,320円(R1.7~R2.3) R2年度売上5,283,050円(R2.7~R3.3) R2年度の売上が前年度209%増となっており事業者支援につながった。	産業観光課 農林係
3	新型コロナ対策漁業支援事業	緊急事態宣言が発出されたことにより、多くの飲食店が休業した。これにより漁業従事者は販路縮小及び魚価の低迷で大きな影響を受けた。影響を受けた漁業事業者を対象に出荷単価上乘せ支援する。	20,000,000	20,000,000	R2.5.20	R2.6.24	団体に対してヒアリング	効果があった 出荷単価の上乗せ補助をしたことで、需要の減少、価格低迷からくる事業者の意欲の減退を軽減し、事業継続が図られた。	産業観光課 水産係
4	新型コロナ対策農業支援事業	緊急事態宣言が発出されたことにより、多くの飲食店が休業した。これにより農業従事者は販路縮小及び魚価の低迷で大きな影響を受けた。影響を受けた農業事業者に対し、市場出荷手数料等支援する。	2,909,385	2,700,000	R2.5.27	R3.3.31	団体に対してヒアリング	効果があった 出荷単価の上乗せ補助をしたことで、需要の減少、価格低迷からくる事業者の意欲の減退を軽減し、事業継続が図られた。	産業観光課 農林係
5	間々下温泉源泉改良事業	緊急事態宣言終息後、島の経済の回復が直近の課題であるが、観光資源としてニーズの高い新島温泉の源泉温度の低下が著しい。ウイズコロナの観光を見据え、源泉調査を実施し問題改善を図る。	7,062,000	7,062,000	R2.9.11	R2.12.10	利用状況調査	効果があった 多くの観光客に利用されている状況を鑑み効果があった。	産業観光課 観光係

6	淡井浦海岸駐車場整備事業	コロナ禍の経済対策として島内へ人を呼び込む仕組みづくりが必要となる。これに伴い村ではサーフィン大会の誘致を予定している。しかし会場の候補地となる淡井浦には大規模大会が開催できる駐車スペースがない。今後多くのサーフィン大会誘致するため、駐車場を整備する。	12,980,000	12,980,000	R2.10.1	R2.11.30	利用状況調査	非常に効果があった 令和4年8月24日～29日JPSAサーフィン大会が実施された。会場の淡井浦には100名以上の参加者及び多くの住民が集まったが迷惑駐車は一台も見受けられなかった。こういった状況を鑑み、今整備は効果があったと考えられる。	産業観光課 観光係
7	新型コロナウイルス対策産業支援事業	新型コロナウイルス感染症対策及び経営基盤強化、産業活性化への取り組みを促進させるための経費の財源補完を通じて、産業間の連携強化、村内経済の活性化を図るため各産業団体に臨時交付金として交付する。	80,000,000	78,085,000	R2.10.30	R3.1.6	団体に対してヒアリング	効果があった 助成金を交付することで、村内の観光・商業・漁業・農業において、新規事業の立ち上げなど様々な経済対策が講じられ、組合員などの利益に寄与した。	産業観光課 観光係
8	足付温泉整備事業	古くから湯治の場として知られている足つき温泉は、多くの観光客が利用する重要な観光資源である。現在湯壺に大型の石やゴミ等が入ったりと、利用が困難な状況となっているため復旧を図る。	5,280,000	5,280,000	R2.9.30	R2.11.30	利用状況調査	非常に効果があった 多くの観光客に利用されている状況を鑑み効果があった。	産業観光課 観光係
9	オンライン学習事業	国が進めるGIGAスクール構想(オンライン授業等)実施に当たり、各校生徒1人1台端末購入。	30,208,970	25,495,000	R2.11.20	R3.3.31	担当課に対してヒアリング	効果があった 端末を整備したことによりICT環境は整った。今後は教える側、利用する側双方の技術面の向上が課題となる。	教育委員会
10	公立学校情報機器整備費補助金	教材設定や教員・生徒を対象とした利用方法指導サポートなどオンライン授業実施にあたり、必要な業務を委託する。	3,916,000	1,400,000	R2.12.1	R3.3.31	担当課に対してヒアリング	余り効果がなかった 限られた事業期間で実施されたためICTを活用した授業の方向が固まらず、支援員を上手く活用出来ていなかった。	教育委員会

11	小学校WIFI環境整備	国が進めるGIGAスクール構想(オンライン授業等)を実施するため、校内にWIFI設備を整備する	3,678,400	3,678,000	R2.5.29	R3.2.17	担当課に対してヒアリング	効果があった WIFI整備したことでオンラインを活用した様々な取組が可能となった。	教育委員会
12	学校保健特別対策事業費補助金	教育活動再開に伴い、感染リスクを最小限に抑えるため、管内小中学校にコロナウイルス感染症対策備品等の整備を実施する。	8,071,594	4,000,000	R2.8.3	R3.3.26	担当課に対してヒアリング	非常に効果があった 非接触型体温計の購入、マスクや消毒液感染予防消耗品を確保することにより校内において感染拡大防止が図られた。	教育委員会
13	通学バス事業	コロナウイルス感染症対策として、スクールバスの増便運行を実施し、蜜の回避を図る。	1,608,255	1,600,000	R2.6.1	R3.3.31	利用状況調査	効果があった 通学バスを増便することにより、車内の蜜が回避され感染予防対策が図られた。	教育委員会
14	リモート会議環境等整備事業	感染対策の観点から、会議等オンライン実施に必要な備品を購入及びオンラインアカウントを取得する。また式根島雅湯温泉のWIFI環境を強化する。	1,069,871	1,000,000	R2.10.23	R2.12.25	担当課に対してヒアリング	効果があった タブレット端末等を導入したことでオンライン会議など感染症対策が図られ、またペーパーレス化の推進による経費の削減が図られた。	企画調整室
15	新型コロナ感染症対策事業	院内に感染拡大防止を目的とした医療提供体制の構築を図る。また、重症患者が発生した際を考慮し、発熱外来入口のバリアフリー化を実施する。	8,314,152	3,500,000	R2.9.23	R3.1.18	担当課に対してヒアリング	効果があった サーマルカメラによる体温測定、空気清浄機による空間除菌、ベルトパーテーションによるゾーニングなど院内外における感染対策強化が図られた。また発熱外来入口のバリアフリー化が図られたことにより、重度患者の対応が可能となった。	診療所
16	新型コロナ感染症対策事業	検診や予防接種時の三密回避を目的として、リモートプライコール(遠隔呼出し装置)を購入。またアクリル板設置等、センター内に感染拡大防止対策を講じる。	2,744,780	2,496,000	R2.9.14	R3.3.31	担当課に対してヒアリング	効果があった リモートプライコールの導入により、検診時におけるセンター内の蜜が解消された。また各種衛生消耗品を整備することでセンター内の感染対策が図られた。	さわやか健康センター

17	議会ICT導入事業	会議や打合せ時における感染対策として、オンライン活用を図る。これに伴い、全議員に対しタブレット端末を配布する。	841,610	600,000	R3.2.26	R3.3.31	担当課に対してヒアリング	効果があった タブレット端末等を導入したことでオンライン会議など感染症対策が図られ、またペーパーレス化の推進による経費の削減が図られた。	議会事務局
18	新型コロナ対策通学バス整備事業	スクールバス運行時のコロナ対策として、人と人の空間確保(空席)を実施する。これに伴い大型バス(29人乗り)を購入する	9,900,000	9,900,000	R3.1.26	R3.7.9	担当課に対してヒアリング	効果があった バスを購入し、乗車定員数が増えたことにより、車内の空間確保(空席)が可能となり、感染対策が図られた。	教育委員会
19	観光PR事業	認知度の向上及び集客を目的に連携自治体である渋谷区・港区を対象としたPR事業を実施する。	2,377,414	2,000,000	R2.12.8	R3.3.31	担当課に対してヒアリング	余り効果がなかった PR事業を実施し、新島村の認知度向上は図られたものの、その後緊急事態宣言発出、蔓延防止重点措置発出及び延長などの影響から来島数は昨年同様厳しい状況が続いた。	産業観光課 観光係
20	オンライン健康教育事業	ヨガなどの健康教室を状況に応じ、リアルとオンラインで実施する。これに伴いリアル・オンライン各シチュエーションにあわせた感染対策を講じる。	257,180	214,000	R3.2.12	R3.3.18	担当課に対してヒアリング	効果があった タブレット端末の導入、オンライン会議アカウントを獲得したことで感染リスクのない状態で外部や遠方の相手とオンライン教室等が可能となった	さわやか健康センター
21	歯科相談室等水栓更新事業	感染拡大防止対策として、診察室及び相談室の水栓を自動水栓に更新する。	245,300	240,000	R3.2.5	R3.3.31	担当課に対してヒアリング	効果があった 水栓を非接触型にしたことにより、感染リスクの低減が図られ、利用者の安心安全につながった。	さわやか健康センター
22	タブレット用充電保管個整備事業	国が進めるGIGAスクール構想(オンライン授業等)を実施するため購入したタブレットの専用保管庫を管内小中学校に整備する。	2,692,800	2,500,000	R3.3.4	R3.3.12	担当課に対してヒアリング	効果があった 専用保管庫を整備したことで、管理等が行い易くなり、セキュリティ面が強化された。	教育委員会

23	修学旅行キャンセル料支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった修学旅行のキャンセル料について支援する。	366,638	366,000	R3.2.5	R3.3.2	担当課に対してヒアリング	効果があった 小中学校において、修学旅行中止したことにより発生したキャンセル料を村が負担することにより、保護者の経済的負担が図れた。	教育委員会
合計			261,347,987	196,844,000					